

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 特定非営利活動法人宇都宮市国際交流協会

1 事業の趣旨・目的

- 夏休みの期間中集中して、市内に在住する外国籍又は帰国子女の小、中学生に基本的な日本語を習得させ、学校の適応とコミュニケーションをとれるように図る。
- 受講者の日本語レベルによりクラスを分け、漢字及び助詞を使った文章作りなどに力を入れる。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
第1回 6月22日 (火) 午後 3:30～ 5:30	宇都宮市国際交流プラザ 懇話室	村田 孝 山口由紀子 阿部まつ子 大久保恭子 川見和代 高橋恵子 中坪良子 吉國信子 櫻井宏美	①名簿連絡網について ②日程について ③授業内容、教材について ④担当役割について	学校からの申し込みとボランティアの参加者の連絡がととても遅いので、教材などの話し合いもできない。開講前に受講希望者のレベルチェックができないものかと議論が続いた。 教材については、教科指導をするか否か、中3の場合、受験の指導はどうするか、国語の指導と日本語指導の両立化はどうか
第2回 7月20日 (火) 午後 3:30～ 5:30	同上	同上	①小・中学校からの申し込み状況について ②ボランティアの申し込み状況について ③クラス分けとローテーションについて ④テキストについて	・現時点では12名ですが、例年開講時は増えています。 ・ボランティアは電話で連絡、確認 ・最初6クラスを始める、その後人数、レベルにより考える

			⑤最終日のセレモニー及び指導者の反省会について	・レベル、クラスの担当者で教材の相談、統一、又教科書の活用、辞典の購入 ・必要テキストの購入 ・注意事項をチェック ・保護者の前で各クラス毎に成果発表 ・反省会は必ず行う
--	--	--	-------------------------	---

3 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 夏休み集中ふれあい日本語教室
- ② 開催場所 宇都宮市国際交流プラザ懇話室 宇都宮市市民プラザ会議室1、2
- ③ 学習目標 ●児童・生徒一人ひとりについての学習目標を設定し、学習内容の決定又児童・生徒の実態について話し合い、情報の共有を図る。
 - 語彙を認識させる
 - 漢字の読み方・書き方に集中
 - 必ず前の復讐をし、確認する。
 - * 講師は母語に頼ることなく、日本語中心に指導する。
 - * 児童・生徒間の「ふれあい」又講師との「ふれあい」を大切にする
- ④ 使用した教材・リソース
 - 国語の教科書(各学年毎購入)
 - みえこさんの日本語
 - 日本語学級Ⅰ
 - かんじだいすき
 - 日本語をまなぼう
- ⑤ 受講者の募集方法
 - 下記案内書を市内小、中学校に配布

夏休みふれあい集中日本語教室実施案内書

目的	市内に在住する小中学生に基本的な日本語を習得させ、学校生活への適応とコミュニケーションを図れるようにすること。
対象者	日本語指導を要する小学生、中学生
授業内容	日本語指導と学校生活・日常生活における会話・礼儀等の生活適応指導を行う。(教科指導は行わない。)
実施期間	7月26日(月)～8月13日(金) (土日除く、通算15日間) AM 10:00～12:00
場 所	宇都宮市馬場通り4-1-1 うつのみや表参道スクエア5F 宇都宮市国際交流プラザ
費 用	無 料
締切日	7月16日(金)
主催者	NPO 法人宇都宮市国際交流協会 日本語委員会
* 自宅から当所までの通所における事故については、自己責任となりますので、ご了承ください。 * 申込につきましては、学校を通じて、または各保護者が直接ご連絡ください。 Tel:028-616-1870 Fax:028-616-1871 担当:桜井	



N P O 法 人 宇 都 宮 市 国 際 交 流 協 会

受講者の総数 19 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)

タイ 5人

日本(帰国子女)1人

中国 7人

フィリピン 1人

ペルー 3人

インド 1人

バングラディシュ 1人

⑥ 開催時間数(回数) 190時間 (全 15 回)

日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語（人）	教授者・補助者人数	内容
①	7月26日 10:00～ 12:00	2時間	15人	タイ5、中国4、帰国子女1、ペルー3、バングラディシュ1、フィリピン1	教授者6人・補助2人	前半レベルチェック、自己紹介、クラス分け（6グループ） A 絵カードで日常会話（挨拶） B ひらがな中心 C 促音、拗音 D 1, 2年生の漢字、筆順 E 夏休みの宿題、漢字 F 中学校、小6国語教科書、漢字
②	7月27日 10:00～ 12:00	2時間	15人	タイ5、ペルー3、中国4、バングラディシュ1、帰国子女1、フィリピン1	教授者6人	進捗： A 数の学習 B ひらがな C みえこさんの日本語 F 中学校、教科書、漢字指導
③	7月28日 10:00～ 12:00	2時間	16人	タイ5、ペルー3、中国5、バングラディシュ1、フィリピン1、帰国子女1	同上	進捗： A ひらがな字合わせ B 助数詞 D 教科書
④	7月29日 10:00～	2時	16人	タイ4、ペルー3、中国7、帰国子女1、バ	同上	進捗： C 日本語学級

	12:00	間		ングラディシュ1		(カタカナ)漢字すごろく
⑤	7月30日 10:00~ 12:00	2時間	16人	タイ4、ペルー3、中国7、帰国子女1、バングラディシュ1	同上	進捗: C 濁音、拗音 D 漢字テスト、漢字と辞書の利用
⑥	8月2日 10:00~ 12:00	2時間	18人	タイ5、ペルー3、中国7、帰国子女1、インド1、バングラディシュ1	同上	進捗: D 宿題チェック
⑦	8月3日 10:00~ 12:00	2時間	18人	タイ5、ペルー3、中国7、帰国子女1、インド1、バングラディシュ1	同上	進捗: D かんじたいすき、地図
⑧	8月4日 10:00~ 12:00	2時間	18人	同上	同上	進捗: かんだいすき3, 4, 5を利用 D 漢字組み合わせ
⑨	8月5日 10:00~ 12:00	2時間	18人	同上	同上	進捗: C 日本語を学ぼうを利用 D 組になる言葉(形容詞中心)
⑩	8月6日 10:00~ 12:00	2時間	19人	タイ5、ペルー3、中国7、帰国子女1、インド1、フィリピン1、バングラディシュ1	7人	進捗: C 小1・教科書・助数詞 D 反対語
⑪	8月9日 10:00~ 12:00	2時間	19人	同上	同上	進捗: D 「絵で分かる簡単漢字160」より反対言葉

						中学、漢字、擬態語
⑫	8月10日 10:00～ 12:00	2時間	19人	同上	同上	進捗： 呼称と書き D 文章読解、 質問文に答える
⑬	8月11日 10:00～ 12:00	2時間	同上	同上	同上	進捗： A 色の学習 「さ・ち」の書き分け C かんじだいすき D 宿題チェック、中学、固有 名詞、音訓読み
⑭	8月12日 10:00～ 12:00	2時間	16人	タイ4、ペルー3、中国5、インド1、帰国子女1、フィリピン1、 バングラディシュ1	6人	進捗： A～E かんじだいすき利用 F 中学、教科書 3年下、読み、 漢字意味
⑮	8月13日 10:00～ 12:00	2時間	19人	タイ5、ペルー3、中国7、帰国子女1、インド1、フィリピン1、 バングラディシュ1	7人	進捗： C 小3教科書読み D 「いっすんぼうし」の読解 F 中学生の形容詞と動詞

⑨ 特徴的な授業風景



先生の笑顔のわけ

とにかく、子どもたちがかわい
いので自然に笑顔になります。
私自身も楽しみながらお仕事を
させていただいております、子ども
ちに感謝しています。



夏休みふれあい日本語教室の様子
(指導ボランティア：阿部まつ子さん)

なし

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

なし

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

開講まで個々の日本語レベルが全く分からないので、目標も達成とは言えないが、毎日の実践記録によると「進歩が見えてきている」「理解が早い」「後半上達度は素晴らしい」などと個人差はあるが、成果はあったと思われる。

普通学級と異なるので「ふれあい夏休み集中日本語教室」としては、皆元気に友達作りができたと思う。このまま学校でも頑張ってもらいたいと思う。

② 学習者の習得状況

A、B クラスに関しては未就学の児童もいるので、「ひらがな」を中心に、又高学年では漢字を中心に学習又教科書と平行して、文法なども学習、習得できていると信じる。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果

3年前の開講ではボランティア側が手探りであったが、今回、事前実行委員会を開いたので、意見交換、熱意が凄く感じられた教材作りもグループ毎に案を練り、レベルにあった指導ができるよう、記録簿や電話での連絡もしっかり準備できた。

④ 地域の関係者との連携による効果、成果 等

なし

⑤ 改善点、今後の課題について(具体的に記述する。)

a. 現状

レベル、クラス分けをどうするか。

b. 今後の課題

- 受験生はどうか(日本語指導と教科指導の区別)
- 宿題を見るクラスがあってもいいのではないか
- 色々なコース(漢字コース、ひらがなコース...)別にクラスを作ったらどうか
- 可能なら、個別指導の方が良い
- 開講期間について「お盆前で修了」が良いのではないか
- 学校、保護者との連絡を密にする、欠席・遅刻の連絡

c. 今後の活動予定、展望

「街角の学校」を目指して、邁進したいと思う。

③その他参考資料

なし

※写真は、肖像権等に配慮し、差し支えないものを添付すること。